

第3号様式(第4条関係)

記載例

指定失効等に伴う覚醒剤原料譲渡報告書

指定失効等に伴う覚醒剤原料の譲渡について、覚醒剤取締法第30条の15第2項の規定により、報告します。

年 月 日

届出年月日を記載

住所 新宿区新宿五丁目 18 番 21 号

届出義務者 続柄

氏名 株式会社〇〇医薬品

代表取締役 新宿 花子

新宿区保健所長 宛て

新宿区保健所長 宛て

業 態	薬局			
業 務 所	所在地	新宿区新宿五丁目18番21号		
	名 称	〇〇薬局		
品 名	数量	譲受人住所・氏名	法第30条の7による 区分及び業種名	指定証の番号
エフピー錠2.5mg	50錠	東京都〇〇区 ×丁目×番××号	薬局	第〇〇号
報告の事由及びその事由の発生日			薬局を廃止し、譲渡を行ったため。 令和〇〇年××月〇〇日	

譲渡した理由及び譲渡年月日を記載

備考

- 1 字は、墨又はインクを用い、楷書ではっきり書くこと。
- 2 法人の場合は住所の欄には主たる事務所の所在地を、氏名欄にはその名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 3 業態欄には、業務廃止等前の業態(病院、診療所、飼育動物診療施設又は薬局の別)を記載すること。
- 4 業務所欄には、業務廃止等前のものを記載すること。